

令和5年度

「事業仕分け」を経て



市民と課題を共有し、行政事業の今後のあり方を検討するため、令和5年9月23日・24日の2日間にわたって実施した「事業仕分け」の結果に対する取組状況は、以下の一覧のとおりです。（令和6年4月1日現在）

「事業仕分け」の対象事業のうち、一覧に記載していない事業については、令和7年度以降の反映に向けて、引き続き検討を進めていきます。



問合せ／行革財政課（TEL 22 - 3235）

事業名		市民判定人 評価結果	取組・効果	
事業見直し	若潮マラソン大会	要改善	【市民が参加しやすく、応援しやすくなる大会へ】 市民エントリー枠を新設 (各種目1,000円引き・一般に先行してエントリー開始)	
	補助金	①観光振興支援事業補助金	要改善	【事務の見直し・効率化】 ③を令和6年度限りで廃止し、②に統合 ①は営利事業を対象とした観光振興支援として継続し、②と募集期間や審査日程等を合わせて実施する方向で調整
		②市民協働事業補助金	要改善	
		③環境保全団体支援事業補助金	*不要・凍結 (統合可能)	
移住者定住促進助成金	要改善	【移住者定住促進の強化】 従来の「子育て世帯の移住者に対する家賃助成」や「東京圏からの移住者に対する移住支援金」に加え、「千葉県北」からの移住者に対する移住支援金を令和6年度から新設		
経費削減効果	植栽関連	市道植栽管理等維持事業	要改善	【事務の見直し・効率化】 所管替え・集約により1,879千円の削減効果
		観光地美化事業委託料		
		花のまちづくり事業(うち植栽事業)		
		地区花壇運営事業		
起業支援補助金	不要・凍結	【廃止から新・起業支援補助へ】 廃止により2,000千円の削減効果		

*評価にあたり、コーディネーターより「一緒に議論した補助金と統合可能と思われる補助金事業は、『不要・凍結』を選択するように」との案内があり、環境保全団体支援事業補助金は「統合可能(不要・凍結)」と評価された。